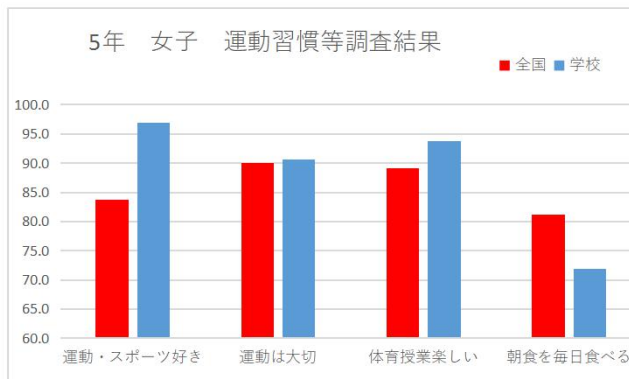
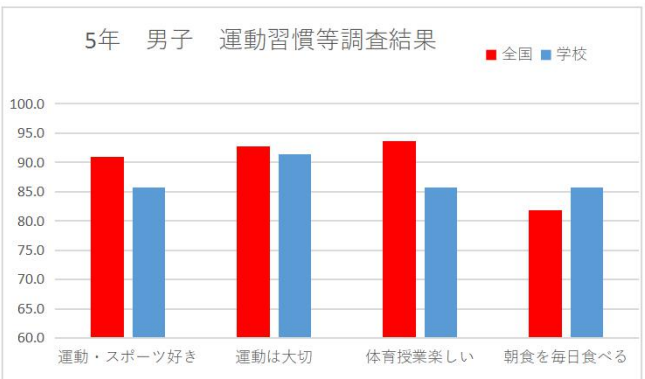


令和 4 年度 茨木市 立 穂積 小学校 元気力向上プラン

1. 現状（令和 3 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を1として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。

2. 改善プラン

① 現状と課題

男女ともに長座体前屈の数値が低く、柔軟性に課題がある。
 男子では、「運動・スポーツ好き」「運動は大切」「体育授業が楽しい」と感じる児童の割合が少ない。
 女子では、「朝食を毎日食べる」児童の割合が少ない。

② 目標・めざす子ども像

健康を維持するために生活習慣や運動習慣を自ら整えることができるような子の育成。
 運動に関心を持ち、協力して運動を楽しめる子の育成。
 児童の柔軟性を高める。

③ 取組み

取組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
体育授業の始まりにいばら木っ子運動を実施。	全学年	通年	○		○	
生活習慣チェック習慣を実施して、生活面の指導をする。	全学年	毎学期		○	○	○
放課後、実技講習を行い、教職員の授業力向上を図る。	教職員	学期毎	○			
大縄記録会を実施。記録会に向けて、休み時間練習。	全学年	1学期	○		○	
縄跳びカードの配布および、縄跳び習慣の実施	全学年	2学期	○		○	
体育カードの活用	全学年	通年	○			
健康診断時に、養護教諭から生活習慣について指導	全学年	学期始め		○	○	○
体育委員会が外で遊ぶよう声かけ・活動。	全学年	通年	○		○	
耐寒習慣の実施。	全学年	3学期	○		○	